

HERALBONY Art Prize 2025 | JR東日本賞

atré meets HERALBONY

つながる風景展

IKUTA
RINAKO

HERALBONY Art Prize 2025「JR 東日本賞」受賞作
《つながる風景》展示（生田梨奈子氏作）

展示期間 3月27日（金）～4月12日（日）

場所 アトレ新浦安 1F ガーデンテラス（自由観覧）



HERALBONY Art Prize 2025 JR東日本賞 【つながる風景】 生田 梨奈子

《アートなしおり》プレゼントキャンペーン

期間中、2Fの有隣堂で本を購入すると「アートなしおり」をプレゼント！

「アートなしおり」は生田氏の作品「つながる風景」がモチーフです。全10種類のしおりを並べると、ひとつの絵になります。

配布期間 3月27日（金）～4月12日（日）

場所 アトレ新浦安 2F 有隣堂

※配布されるしおりのデザインは、
各アトレの店舗ごとに異なります（全10種類）



アトレ各店での開催内容等の詳細は
こちらからご確認ください



生田 梨奈子

Rinako Ikuta

幼少期からものづくりが好きで、絵を描いたり、人形の服の制作をしていた。9歳の時、家族と共にユーラシア大陸を列車で横断した経験は、彼女の創作活動に大きな影響を与えた。2015年頃、臨床美術の教材で紙やすりに色鉛筆で描く技法と出会い、そのざらついた描き心地と独特の質感に魅了される。以降、自身の表現のひとつとして取り入れ、音楽のリズムや感情の高まりに導かれながら、鮮やかに直感的な色彩を生み出すようになった。本作「つながる風景」は、6cm×18cmの紙やすりに描かれた作品を10枚並べたもので、それぞれには友人のイメージや音楽から受けた影響が込められている。

HERALBONY Art Prize 2025 | JR東日本賞

atré meets HERALBONY

つながる風景展

IKUTA
RINAKO

HERALBONY Art Prize 2025「JR 東日本賞」受賞作
《つながる風景》（生田梨奈子氏 作）の対話型鑑賞会 &
ワークショップを開催！

作者の制作手法を疑似体験！音楽を聴きやすりに絵を描こう

アートコミュニケーターの司会のもと対話型鑑賞会を実施し、その後「音楽を聴きやすりに絵を描く」ワークショップを開催。みんなで描いた絵をつなげてシールにしてプレゼント。自分の作品もお持ち帰りいただけます。

日時 4月4日(土) 15:00～〈対象：小学生〉
4月4日(土) 17:00～〈対象：小学生〉
4月7日(火) 13:00～〈対象：大人(中学生以上)〉 ※各回約90分程度

場所 アトレ新浦安 1F ガーデンテラス

定員 各回6名 **参加費** 無料 **持ち物** 不要 ※会場にて用意

参加方法 各回30分前に整理券配布 ※先着順

作品をみて自分を表現！鑑賞で得たインスピレーションで 新種のフルーツをつくろう

アートコミュニケーターの司会のもと対話型鑑賞会を実施し、その後、和紙を使って「鑑賞で得たインスピレーションで新種のフルーツをつくる」ワークショップを開催。それぞれのフルーツをバスケットに入れ、その写真をシールにしてプレゼント。自分の作品もお持ち帰りいただけます。

日時 4月5日(日) 15:00～〈対象：小学生〉
4月5日(日) 17:00～〈対象：小学生〉
4月7日(火) 15:00～〈対象：大人(中学生以上)〉 ※各回約90分程度

場所 アトレ新浦安 1F ガーデンテラス

定員 各回6名 **参加費** 無料 **持ち物** 不要 ※会場にて用意

参加方法 各回30分前に整理券配布 ※先着順

アートコミュニケーター
平田彩 (ひらたあや)

フリーランス。アートコミュニケーター。浦安藝大への参加をきっかけに、アートの力に魅せられる。アートや対話を介して聴くこと・ことばにすることを手がかりに、場やつながりをつくる存在を目指して活動している。

【これまでの主な活動・学び】

東京藝大 X 浦安市連携プロジェクト浦安藝大、東京藝大履修証明プログラム Diversity on the Arts Project / 8 期終了、アーティスト・イン・ソニーの家 / 現在滞在活動中、東京藝大 X 東京都美術館とびらプロジェクト / 14 期活動中、青山学院大学社会学部学部ワークショップデザイナー育成プログラム 44 期終了